

誰もが暮らしやすい地域社会をめざして

～ 地域共生社会の実現 ～

新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちが暮らす身近な地域社会にも大きな不安と影響を与えています。また、少子化と高齢化の同時進行や人口減少、社会的孤立や身近な生活課題がもたらす様々な影響も、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを難しくしています。

地域包括支援センターでは、様々な相談をいただき対応を行う中で、現在の社会情勢の影響や既存の制度・事業だけでは対応することが難しい生活課題や地域課題に対して、住民の皆さまの幅広い協力をいただき、誰もが安心して暮らし続けることが出来る地域づくりをめざします。

～ 主な取り組み ～

実態把握調査

お一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯への訪問をとおして、必要な生活支援などの相談や対応を行います。

また、地域の皆さまから相談等があった場合にも訪問してお話を伺います。



地域ケア会議の開催

様々な生活課題を抱える高齢者やご家族への支援をはじめ、地域の中で課題となっている困りごとなど、地域の皆さまや関係者と話し合いを行いながら、課題解決の方法を探していきます。



生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターが地域へ出向き、住民の方々が気軽におしゃべりや体操に参加出来る場や支え合いの場を作るお手伝いをします。

買い物など日常生活での困りごとも一緒に考えます。



あたまの健康チェック

近年、大きな心配ごとになっている認知症について、軽度認知機能障害（MCI）の早期発見を行い適切な支援につなげます。

検査時間は説明まで含めておよそ1時間程度です（認知症の診断をするものではありませんのでご注意ください）。

※ 令和3年度において重点的に取り組む主な事業内容です。

※ 相談支援に関わる基本業務（裏面参照）は継続的に行っています。

※ 「地域共生社会」は厚生労働省が提唱する、人と人、人や社会の横断的なつながりや支援をめざす取り組みです。

～ 一人ひとりの「生きがい」と「役割」を大切に「社会参加」を果たしていくために ～

地域にお住まいの高齢者が生きがいと役割を持ちながら、地域とのつながりを保ち（社会的な孤立を防ぐ）、出来る限り健康でいられる状態を長く保てるよう（健康寿命の延伸）、地域の皆さんと協力しながら支援（ネットワークの構築）していくことに全力で取り組んでまいります！

包括職員の紹介

今年度もお互いさまの気持ちを大切に地域の皆さまと一緒に元気いっぱいがんばります！
職員体制も新しくなりました。



向かって右から、

生活支援コーディネーター	若林 佳奈	(わかばやし かな)	… 笑顔届けられる様がんばります！
看護師 兼 主任	中村 美弥	(なかむら みや)	… 今年度もよろしくお願いたします！
主任介護支援専門員	相澤 幸子	(あいざわ さちこ)	… お役に立てる様がんばります！
介護支援専門員	滝澤 美和子	(たきざわ みわこ)	… 今年こそ内脂肪断捨離がんばります！
社会福祉士 兼 所長	内田 守彦	(うちだ もりひこ)	… 地域の皆様と一緒にゆっくり前進！

地域包括支援センターは、地域にお住いの高齢者の皆さまの身近な相談窓口として、地域にある様々な関係機関と連携を図り、また地域住民の方々のご協力をいただきながら主に4つの役割を持って地域で暮らす高齢者の皆さまの相談支援を行っております。

- ① 健康・介護の支援を行います (介護予防ケアマネジメント業務)
- ② 様々な相談ごとを一緒に考えます (総合相談支援業務)
- ③ その人らしく生きていくための支援を行います (権利擁護業務)
- ④ 暮らしやすい地域づくりのための支援を行います (包括的・継続的ケアマネジメント支援業務)

生活の中で何かお困りごとがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



上田市神川地域包括支援センター

〒386-0016

上田市国分 533-20

☎ 29-2266 ・ FAX 29-2260

時間 午前8時30分～午後5時15分

月曜日～金曜日(祝日は除く)

(時間外・休日は24時間電話にて対応いたします。)

上田市神川地域包括支援センターは 社会福祉法人上田市社会福祉協議会 が上田市から委託を受けて運営しております。